

# 心理小委員会 活動報告

心理小委員会

小委員長 和氣 典二

## 1. 研究目的

心理小委員会では、「公共的地下空間の知覚環境に関する研究」をテーマとし、心理学の観点から、地下空間における人間の行動について研究し、公共的地下空間の多様な利用者の知覚環境、災害時行動などに重点を置き、その成果を実際の地下施設への適用を検討することを目的とする。さらに移動手段の違いによる心理的・生理的負荷やQOLによる地下空間の評価についてもフィールド実験を中心に検討を行うものとする。

## 2. 研究内容

### 2.1 テーマ

- (1) 土木・心理・建築からみた地下空間一仮称「わかりやすい地下空間と人間」の考えと展開
- (2) 地下における非常時の行動と交通弱者の行動
- (3) 移動手段の違いによる生理的・心理的負荷の程度や深度による影響の研究
- (4) QOLによる地下空間の評価

### 2.2 基本方針

- ・各分野から話題提供を頂き、「わかりやすい地下空間」とするためには、どのような点に注意すべきかまとめていく。
- ・地下における非常時（火災時、出水時等）の人間行動について心理的な側面から検討を行う。また、地下空間における交通弱者の行動について検討を行う。
- ・移動手段の違いが年齢によってどれくらいの疲労感をあたえるか、実空間を用いて心理的・生理的に調査する。
- ・QOLを用いた地下空間の評価手法について検討を行う。

### 2.3 研究スケジュール（3か年）

活動内容／年度	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度
1)情報・資料の収集整理	←→		
2)事例の調査・研究		←→	
3)課題の抽出, 具体的分析研究		←→	
4)成果とりまとめ			←→

### 3. 活動経過 (平成 20 年 1 月～)

◇平成 20 年 4 月 4 日 第 13 回小委員会

- ①渋谷駅工事現場見学会報告 (西田委員)
- ②心理小委員会報告書作成状況について
- ③来期の活動について

◇平成 20 年 8 月 5 日 新旧委員会引き継ぎ会

◇平成 20 年 9 月 30 日 第 1 回小委員会

- ①委員自己紹介
- ②前期小委員会報告
- ③今期の活動方針と運営について

◇平成 20 年 12 月 5 日 第 2 回小委員会

### 4. 委員名簿

役職	氏名	勤務先名称
委員長	和氣 典二	中京大学、神奈川大学 非常勤講師
副委員長	市原 茂	首都大学東京 都市教養学部 心理・教育学コース 教授
委員	神作 博	中京大学 名誉教授
委員	向井 希宏	中京大学 心理学部 心理学科 教授
委員	榎本 博明	名城大学 人間学部 人間学科 教授
委員	吉本 直美	名城大学 理工学部 後援会 事務局次長
委員	松本 直司	名古屋工業大学大学院 工学研究科 ながれ領域 社会工学専攻 教授
委員	釘原 直樹	大阪大学 人間工学研究科 教授
委員	清水 則一	山口大学 工学部 社会建設工学科 教授
委員	本多 薫	山形大学 人文学部 人間文化学科 人間情報科学コース 准教授
委員	西田 幸夫	東京理科大学 総合研究機構 プロジェクト研究員
委員	佐藤 歩	東京理科大学大学院 理工学研究科 建築学専攻
委員	関口 佳司	関口佳司景観研究所 代表
委員	山村 信雄	(株)玄技術研究所 代表取締役社長
委員	林 将廣	(株)アイ・エス・エス総研 取締役
委員	高井 智代	(株)INAX 総合技術研究所 空間技術開発室
委員	日比野 敏	(財)電力中央研究所 名誉特別顧問
委員	西 淳二	(株)ユニオン・エンジニアリング 統括技術部長
委員	三島 和子	セコム(株) IS研究所 基礎技術ディビジョン 主任研究員
委員	水口 雅晴	三菱地所(株) 都市計画事業室 副室長
委員	河本 健一郎	東京工芸大学 工学部 メディア画像学科 助教
幹事	三田 武	(株)日建設計シビル 設計監理部長
幹事	床尾 あかね	東京海上日動リスクコンサルティング(株) 開発グループ 主任研究員

(2008年9月現在)